

溶接技術競技の中国大会に出場しました！

中国地区第4回高校生溶接技術（圧力容器）競技会が、8月25日（土）、26日（日）に岡山県立東岡山工業高校で行われました。中国5県のほかに愛知県、福井県、兵庫県、愛媛県からも参加され、24名の選手が小型の圧力容器を製作しました。本校からは機械・ロボット科2年生の河野優哉君が出場し、結果は18位でした。



競技会場 7番が河野君



作品提出直後の検査

競技課題は6枚の鉄板からサイコロの形をした容器を組み立て、注水ソケットを取り付けるものです。与えられた時間は仮溶接と本溶接あわせて50分。寸法精度や仕上がりを評価され、最後にどれほどの水圧に耐えられるか審査されます。今年のトップは18MPa（約180気圧）でした。



圧力審査の様子

今回の大会を通して、課題は残りましたが良い経験になりました。
来年度の大会に向けて今から新しい挑戦が始まります！